

令和3年泉北環境整備施設組合議会

第4回定例会 会議録

令和3年12月24日（金）

泉北環境整備施設組合議会

1 令和3年12月24日（金）午前10時、泉北環境整備施設組合議会第4回定例会を本組合議場に招集した。

1 出席議員は、次のとおりである。

| | | | | | | | |
|-----|-----|-----|---|-----|--------|----|---|
| 1番 | 明石 | 宏隆 | 君 | 2番 | 二瓶 | 貴博 | 君 |
| 3番 | 久保田 | 和典 | 君 | 4番 | 畑中 | 政昭 | 君 |
| 5番 | 森 | 博英 | 君 | 6番 | 高橋 | 登 | 君 |
| 8番 | 貫野 | 幸治郎 | 君 | 9番 | 池辺 | 貢三 | 君 |
| 10番 | 田立 | 恵子 | 君 | 11番 | 服部 | 敏男 | 君 |
| 12番 | 埜田 | 英伸 | 君 | 13番 | 坂元 | 純一 | 君 |
| 14番 | 飯阪 | 光典 | 君 | 15番 | 小野林治三夫 | 君 | |

1 欠席議員は、次のとおりである。

7番 村田 雅利 君

1 地方自治法第121条の規定により、本会に出席を求め出席したるものは、次のとおりである。

| | | | | | |
|---|----|----|--------------------------|----|----|
| 管 理 者 | 阪口 | 伸六 | 副 管 理 者 | 辻 | 宏康 |
| 副 管 理 者 | 南出 | 賢一 | 事 務 局 長 | 土本 | 修一 |
| 事 務 局 次 長 | 飯坂 | 孝生 | 会 計 管 理 者 | 平田 | 忠之 |
| 総 務 部 長 | 西井 | 英明 | 環 境 部 長 | 西田 | 尚史 |
| 総 務 部 理 事 | 炭谷 | 力 | 総 務 部 次 長 兼 監 査 事 務 局 | 渡邊 | 一午 |
| 総 務 部 次 長 兼 議 会 事 務 室 長 兼 監 査 事 務 室 長 兼 公 平 委 員 会 事 務 局 長 | 月下 | 浩一 | 総 務 部 総 務 課 長 | 山内 | 良二 |
| 総 務 部 理 事 兼 総 務 人 事 課 長 | 坂上 | 晃 | 環 境 部 理 事 | 逢野 | 典夫 |
| 環 境 部 次 長 | 村上 | 則次 | 環 境 部 次 長 | 石川 | 晋一 |

環境部
環境事業課長 西田 育生

環境部
資源循環型社会推進課長 野井 昭彦

- 1 本会に出席の事務局職員は次のとおりである。

総務部
総務人事課長代理 奥田 大輝

1 本日の議事日程は次のとおりである。

- | | | |
|-------|----------|----------------------------------|
| 日程第 1 | | 会議録署名議員の指名について |
| 日程第 2 | | 会期の決定について |
| 日程第 3 | 監査報告第13号 | 例月現金出納検査の結果報告について (令和3年9月分) |
| 日程第 4 | 監査報告第14号 | 例月現金出納検査の結果報告について (令和3年10月分) |
| 日程第 5 | 議案第13号 | 令和3年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算(第3号)について |

(午前10時0分開会)

○議長（貫野幸治郎君） おはようございます。

定刻前でございますが、開会いたします。

議員各位におかれましては、師走を迎えまして公私何かとお忙しい中、本日招集されました令和3年泉北環境整備施設組合議会第4回定例会にご出席をいただきまして、厚く御礼申し上げます。

ただいま出席議員は14名で、定数の半数以上の出席をいただいておりますので、令和3年泉北環境整備施設組合議会第4回定例会は成立いたしました。よって、これより開会いたします。

それでは、ここで管理者より組合議会招集の挨拶のための発言の申出がありますので、これを許可いたします。

阪口管理者。

○管理者（阪口伸六君） 皆さん、おはようございます。管理者の阪口でございます。

議長さんのお許しをいただきまして、令和3年本組合議会第4回定例会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと存じます。

慌ただしい年の瀬を迎えまして、本年も余すところあと僅かとなってまいりました。議員皆様方におかれましては、母市の議会、委員会等を終えられまして大変お疲れのところ、本定例会にご参集をいただきまして誠にありがとうございます。平素は本組合業務に格段のご理解とご協力を賜り、理事者一同、心から御礼を申し上げる次第でございます。

さて、本日ご提案申し上げております案件でございますが、例月現金出納検査の結果報告のほか、令和3年度本組合一般会計補正予算の件でございます。いずれもよろしくご審議をいただきまして、いずれの議案もご承認、ご可決を賜りますようお願いを申し上げまして、開会に当たりましてのご挨拶に代えさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（貫野幸治郎君） 管理者の挨拶が終わりました。

本日の日程につきましては、議会運営委員会の決定により、お手元にご配付いたしております日程により、順次議事を進めてまいりたいと思っております。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、順次議事を進めてまいります。

○議長（貫野幸治郎君） それでは、**日程第1、会議録署名議員の指名**についてであります。

本組合議会会議規則第87条の規定により、私よりご指名申し上げます。

4番 畑中政昭議員、15番 小野林治三夫議員のご両名にお願いいたします。

○議長（貫野幸治郎君） 次に、**日程第2、会期の決定について**を議題といたします。

お諮りします。

本件につきましては、議会運営委員会の決定により、本定例会の会期につきましては本日1日と定めることにご異議ございませんでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は本日1日と決定いたします。

○議長（貫野幸治郎君） 次に、**日程第3、監査報告第13号及び日程第4、監査報告第14号の例月現金出納検査の結果報告については**、議会運営委員会の決定により一括議題といたします。

本件につきまして、質疑がありましたらお受けいたします。質疑はございませんでしょうか。

（「なし」の声あり）

ないようでありますので、本件につきましては、地方自治法第235条の2第3項の規定に基づく報告があったものとして処理いたします。

○議長（貫野幸治郎君） 次に、**日程第5、議案第13号、令和3年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算（第3号）について**を議題といたします。

本件につきまして、事務局に提案説明を求めます。

西井総務部長。

○総務部長（西井英明君） 総務部長の西井でございます。

ただいま議題となりました議案第13号、令和3年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算（第3号）につきましてご説明申し上げます。

本件は例年同様、予算に対する落札減及び契約差金等による歳入歳出の増減調整を行うもので、歳入歳出それぞれ1億4,799万2,000円の減額でございまして、今回の歳出予算の減額等により、歳入において組合各市の分担金も減額と相なりますことから、本議会にご提案申し上げます。

議案書の1ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正につきまして、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億4,799万2,000円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ31億8,782万2,000円とするもので

ございます。

歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額につきましては、第1表、歳入歳出予算補正によるものでございます。

次に、歳入歳出予算の補正につきまして、事項別明細書に基づき、歳出より主なものをご説明申し上げます。

12、13ページをお願いいたします。

第1款議会費につきましては、コロナ禍の影響による議員行政視察中止に伴い、現計予算678万円を572万円とするものでございます。

第2款総務費につきましては1,810万4,000円を減額するもので、現計予算2億1,967万9,000円を2億157万5,000円とするものでございます。その主な内訳といたしまして、給料等 person 費については、人事異動に伴い1,672万円を減額するものでございます。

第3款し尿処理費につきましては3,931万4,000円を減額するもので、現計予算2億8,581万8,000円を2億4,650万4,000円とするものでございます。その主な内訳といたしまして、委託料において、し尿処理施設運営維持管理業務委託料及び汚泥運搬処分業務委託料等の契約差金で3,439万9,000円を減額するものでございます。

14、15ページをお願いいたします。

第4款ごみ処理費につきましては8,166万3,000円を減額するもので、現計予算22億341万9,000円を21億2,175万6,000円とするものでございます。その主な内訳といたしまして、需用費において、処理薬品使用量の減及び契約単価の減、事業系ごみ袋作成に伴う契約単価の減等により4,226万3,000円を減額するものでございます。

また、委託料において、ごみ処理施設運転管理業務委託料及び焼却灰及び松尾寺山最終処分場汚水運搬業務委託料等の契約差金により5,276万5,000円を減額するものでございます。

第6款公債費につきましては、借入額の変更及び借入利率の見直し等により788万1,000円を減額するもので、現計予算5億9,958万5,000円を5億9,170万4,000円とするものでございます。

次に、歳入につきましてご説明申し上げます。

恐れ入ります、8、9ページにお戻りください。

第1款分担金及び負担金につきましては、歳出予算の減額分と歳入予算の増額分合わせて3億145万6,000円の減額となるもので、現計予算20億6,992万円を17億6,846万4,000円とするものでございます。主な内容といたしまして、第2項負担金において208万7,000円を減額、

第2款使用料及び手数料において235万2,000円を減額するものでございます。

続きまして、10、11ページをお願いいたします。

第5款諸収入の廃棄物発電収入につきましては、再生可能エネルギーの需給変化による単価の下落により3,928万円を減額。有価物売却収入につきましては、スチール及びアルミ等の有価物の単価差金、ペットボトル売却に係る単価差金及び売却量の増により6,027万5,000円を追加、差引き2,099万5,000円を追加するもので、現計予算4億2,480万8,000円を4億4,580万3,000円とするものでございます。

恐れ入ります、4ページにお戻りください。

第2表、継続費の補正でございますが、当初予算でご承認いただきました令和3年度から2か年の継続事業であります黒石町地内土地調査測量業務委託及び泉北クリーンセンター基本構想策定業務委託につきまして、契約締結に伴い、それぞれの年割額を本表のとおり変更するものでございます。

以上が、令和3年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算（第3号）の概要でございます。何とぞよろしくご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（貫野幸治郎君） 説明が終わりました。

本件につきましては、議会運営委員会の決定により、これより質疑をお受けいたします。質疑の発言はございませんか。

小野林議員。

○15番（小野林治三夫君） 私のほうは、歳入に関しましてちょっとお尋ねいたします。

8ページ、ごみ処分手数料について、235万2,000円の減額補正となっておりますけれども、この内訳を説明していただけますか。

○議長（貫野幸治郎君） 西田環境事業課長。

○環境部環境事業課長（西田育生君） 環境部環境事業課長の西田でございます。

減額補正の内訳につきましてお答えさせていただきます。

本組合に直接搬入されるごみ処分手数料におきまして、328万5,000円の増額が見込まれるものの、指定ごみ袋などの事業系ごみにおきまして563万7,000円の減額が見込まれ、差引き235万2,000円の減額となったものでございます。

以上です。

○議長（貫野幸治郎君） 小野林議員。

○15番（小野林治三夫君） コロナ禍もあり、一般の搬入が増え、事業所のほうでは出なかったと。その減額がこの数字になったということは分かりました。

そしたら、聞かせてもらいますけれども、これに関連いたしまして、今この施設で受入れ体制は通常どようになっているのか、そこらのところを詳しく教えていただけますか。

○議長（貫野幸治郎君） 答弁願います。

西田環境事業課長。

○環境部環境事業課長（西田育生君） 環境部環境事業課長の西田でございます。

ただいまの受入れ体制につきましてお答えさせていただきます。

市民や事業所の方の直接搬入の受入れ体制につきましては、平日の12時45分から16時30分までの間で受け付けております。

以上です。

○議長（貫野幸治郎君） 小野林議員。

○15番（小野林治三夫君） ありがとうございます。平日の時間の受入れということでございました。

実はこの周りの他の施設9施設、そのうちのほとんどが平日だけではなくて、休日、土日、そういうところには受入れをオーケーとしているのがほとんどの施設なんですけれども、この状況は以前から続いているとは思うんですけども、ここではその取組についてはどのようにお考えをお持ちですか。

○議長（貫野幸治郎君） 西田環境事業課長。

○環境部環境事業課長（西田育生君） 環境部環境事業課長の西田でございます。

休日の受入れの検討状況につきましてお答えさせていただきます。

組合構成市の環境部局と本組合関係者との会議におきまして、直接搬入の土日祝の受入れにつきましては、これまでに議題に上がっておりますけれども、組合構成市からの分担金に影響を及ぼすこともありますので、まずは組合構成市による収集制度の周知の充実に対応しているところでございまして、組合市の議会においてご質問があったことも、また、近隣他市の状況も踏まえまして、今後も引き続き、土日祝日の受入れも含めまして、関係者会議におきまして検討してまいりたいと考えております。

以上です。

○議長（貫野幸治郎君） 小野林議員。

○15番（小野林治三夫君） ありがとうございます。そうなんですよね。このことに関しま

しては、和泉市でも同じ会派の市民未来の会の代表、大浦議員がこの9月の第3回定例会で一般質問をさせていただいております。

そんな中、3市が同じようなお考えが、市民さんから声が届いているという声も聞きながら、せんだっての12月議会では泉大津さん、谷野議員も同じような質問をされておりました。そこで、母市のいろんなお考えが多分、みんな声が届いてきているんだと思いながら、この会ではそういうことが議論されていないというのも考えまして、今日あえてさせてもらったんですけれどもね。やはり若い人たちというのはお仕事があつて、どうしても中のごみを持っていきたいときには、会社を休まないといけない。それに鑑みて、周りの施設では全部そう受入れ体制を取っている状況の中、ぜひこの泉北クリーンセンターもこのような声を聞いていただきまして、ぜひとも早急に受入れ体制が変えられるようにご尽力願いたいと思いますので、年末最後の議会かも分かりませんが、私のほうのお願いといたしまして、また今年もよろしく願いまして、来年に向けていっていただきたいと思います。

以上で終わります。

○議長（貫野幸治郎君） 他にございませんか。

畑中議員。

○4番（畑中政昭君） おはようございます。4番、高石市議会の畑中でございます。

議案第13号補正予算に関して、確認から入っていきたいのですけれども、ちょっと質問させていただきたいと思います。

4ページです。継続費として、先ほど提案説明でもありました泉北クリーンセンターの基本構想策定業務委託料についてお尋ねをいたします。ここに書かれておりますのは令和3年度の668万8,000円、そして、令和4年度723万8,000円が計上されております。一見すると、令和3年度の進捗が遅くなって、その遅くなった業務が令和4年度に繰越しされているような印象を受けてしまうんですけれども、実態のほうはどうなのかということをまず教えてください。

○議長（貫野幸治郎君） 石川環境部次長。

○環境部次長（石川晋一君） 環境部次長の石川でございます。

ご答弁申し上げます。

今回の継続費でございますけれども、この変更は予算ベースで計上していた継続費を契約を締結しましたので、契約内容に変更させていただくものでございます。つきましては、年割額についても予算ベースであったものを今回契約書にて定めた出来高予定額から算出した

額に変更させていただくもので、今議員からありましたように、業務が遅れて年割額を変更しようとするものではございません。

以上でございます。

○議長（貫野幸治郎君） 畑中議員。

○4番（畑中政昭君） 分かりました。

であれば、恐らくこれは泉北環境さんのホームページ上で公開されている、基本構想策定業務委託仕様書の4ページに書かれております契約代金の部分払いというところに当たるのかなというふうに思っておりますが、仕様書の部分払いのところに3月31日までに組合に中間報告書を提出するとするというふうに書かれているんですけども、これはこのように3月31日までに中間報告書が提出されるものと認識して問題ないのか、また、この議会への報告というのはいつ頃されるのか、このあたりを教えてください。

○議長（貫野幸治郎君） 石川環境部次長。

○環境部次長（石川晋一君） 環境部次長の石川でございます。

まず、今ご質問のありました契約代金の部分払い、これについては今議員からありましたように、契約書に記載のとおり、受注者は中間報告書を作成し、令和4年3月31日までに本組合の検査を受けるというふうに明記しておりますので、その認識で問題はございません。

次に、議会への報告でございますけれども、これは令和4年度中までの事業ということでございますので、その間の中で業務の進捗状況等を見定めながら、一定のご報告をさせていただきたい、そのように考えているところでございます。

以上でございます。

○議長（貫野幸治郎君） 畑中議員。

○4番（畑中政昭君） 分かりました。もちろん、業務委託の成果物は議会にも報告されると思うんですけども、その際にはまた私たち全員にしっかりと報告をし、また、質問とかもさせていただきたいなと思っておりますので、そのあたりはご検討いただきたいと思います。

あともう一点質問なんですけれども、その内容について、基本構想策定業務委託の公募型プロポーザルの実施要領というものが同じくホームページ上に上がっているんです。そこに書かれている脱炭素社会、地域循環共生圏の構築に向けた施設の活用策というのが企画提案書類に挙げられております。これも既に先ほどのご答弁にありますように契約締結されておりますので、こういった提案がされてきたのかということをご答弁できるのやったら教えてください。

○議長（貫野幸治郎君） 石川環境部次長。

○環境部次長（石川晋一君） 環境部次長の石川でございます。

ただいま企画提案がなされた、特に脱炭素・地域循環共生圏の構築に向けた活用策の部分でどのような提案があったのかというご質問がありましたので、お答えを申し上げます。

ご承知のとおり、昨年10月の臨時国会におけます、菅前総理になりますけれども、カーボンニュートラル宣言以降、脱炭素社会の実現に向けた取組というのは、国、そして地方の最重要課題であるというふうに認識しております。我々、こういった廃棄物処理施設の整備に当たりまして、ごみの排出から収集・運搬、中間処理、そして最終処分に至るまで一連の工程を通じて、エネルギーの消費量の低減であるとか、また温室効果ガスの排出量の削減、これを図っていくということが重要とされております。このような背景から、今回、企画提案の際に、今議員からありました脱炭素社会、地域循環共生圏の構築に向けた施設の活用策、こういうテーマを我々設定したわけでございます。

受注者からは、2050年のカーボンニュートラルに向けた廃棄物エネルギーの有効活用としまして、自治体新電力による地域新電力事業への提案であるとか、ごみ焼却等で発生するCO₂、これを将来、資源と捉えまして分離・回収・貯留し、化学製品とか燃料などを製造するいわゆるカーボンリサイクル、このようなことに関する提案があったものでございます。

以上でございます。

○議長（貫野幸治郎君） 畑中議員。

○4番（畑中政昭君） ありがとうございます。地域新電力とカーボンリサイクルというのが大きな2本の柱かなというふうに受け取りました。

公募型プロポーザルの実施要領の参考資料にも、地域新電力事業の取組と書いておられまして、参考資料もう一つの2のほうにも、地域新電力事業のスキームというのが示されております。やはり今コロナ禍というところもあって、災害とか疫病というのはエネルギーの供給が制約されたり、集中型エネルギーシステムの脆弱化などがかねてから、東日本大震災のときから問題視されてきました。そういったこともあって、私も母市で、高石市においても高石発電というのはどうですかと市長に提案もさせていただいたところもあったように、地域特性を踏まえた多様なエネルギー供給の仕組みをつくり出すというのが、これからの日本、ひいては地球環境にとって欠くべからざる考え方だと私は思っております。

こういった社会が必要としている理念に泉北環境が一定の役割を果たしていただきたいと期待を寄せておりますし、私も一議員として推進してまいりたいと考えておりますので、そ

のあたり皆さんに応援を、応援というか、ぜひお願いしますということを申し上げて、私の質問を終わっておきます。ありがとうございました。

○議長（貫野幸治郎君） 他にございませんでしょうか。

（「なし」の声あり）

ないようでありますので、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論の発言はございませんか。

（「なし」の声あり）

ないようでありますので、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

議案第13号、令和3年度泉北環境整備施設組合一般会計補正予算（第3号）について、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。よって、議案第13号については原案どおり可決いたしました。

以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

それでは、閉会に際しまして管理者より発言の申出がありますので、これを許可いたします。

阪口管理者。

○管理者（阪口伸六君） 議長さんのお許しをいただきました。本組合議会第4回定例会の閉会に当たりまして、一言御礼のご挨拶を申し上げたいと存じます。

本日ご提案申し上げました案件につきましては、それぞれ慎重にご審議を賜り、ご可決を賜りましたこと、心から厚く御礼を申し上げます。

議員各位におかれましては、本年1年を通じまして組合行政推進に格別のご支援、ご理解、ご協力を賜りましたこと、改めまして3管理者一同と職員共々心より厚く御礼を申し上げる次第でございます。今後とも正副管理者、職員一同一丸となりまして、最少の経費で最大の効果を生むべく、より効率的かつ効果的でスリムな体制を構築し、行政コストの軽減を図りつつ、ごみの減量化、4Rの推進による資源循環型社会の推進に向けまして、組合市と共に連携を図ってまいる所存でございます。

来る新年におきましても、本年同様、本組合に対しまして、議員各位の温かいご理解、ご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

ちなみに、1月13日、例年恒例でございますが、環境シンポジウムを新年は泉大津市さんと共催をさせていただく予定でございます、また議員各位のご参加のほどよろしくお願ひ申し上げたいと存じます。

また、年末を迎えまして、寒さは一段と厳しくなっております。どうかご自愛をいただきまして、皆様方がよき新年をお迎えいただきますことを心よりご祈念申し上げまして、閉会に当たりましての御礼のご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

○議長（貫野幸治郎君） 閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

コロナ禍に明け暮れました本年も、あと1週間で新しい年を迎えることとなるわけでございます。議員並びに理事者の皆様におかれましては公私何かとご多忙のことと存じますが、どうかご健康にご留意され、新しい年を迎えられますよう、心からご祈念申し上げます。

以上で私の挨拶というんですか、年末の言葉とさせていただきます。

それでは、これもちまして、令和3年泉北環境整備施設組合議会第4回定例会を閉会いたします。

どうもありがとうございました。

(午前10時26分閉会)

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

泉北環境整備施設組合議会議長 貫野 幸治郎

同 署 名 議 員 畑 中 政 昭

同 署 名 議 員 小野林 治三夫